

全国の会員・同窓生の皆様へ

～ 会長 尹正淳よりご挨拶 ～

全国の会員・同窓生の皆様、アンニョンハシムニカ？

“新型コロナウイルス”に翻弄された1年でありました。あらゆる社会活動が制約を受け、学生も対面授業ができずに“オンライン授業”となり、キャンパスに立ち入ることもできない日々が続いたとのこと。一日も早く元の日常に戻れるよう祈るばかりです。

さて私がウリ稲門会会長に就任して2年が経過しようとしております。2019年度には愛知県、岐阜県、京都府、大阪府を訪問し、各地で同窓生と再会を果たしました。(2019年7月発行ウリ稲門会ニュース第32号既報) 2020年度には福岡県、山口県、北海道の同窓生を訪問する計画を立てていたのですが、感染症の拡大により断念せざるを得ませんでした。新型コロナ禍が終息し、安心して皆様にお会いできるようになりましたら、また各地の同窓生を訪問したいと考えております。

2019年度の奨学生証授式は秋の懇親会を兼ねて挙行致しました(2020年2月発行ウリ稲門会ニュース第33号にて既報)。2020年度は奨学生の選考そのものが新型コロナ禍の中で12月にずれ込みました。満足な学生生活を送っていない新奨学生を少しでも元気づけたいとの思いから、「オンラインによる奨学生証授式」を計画、年末ぎりぎりの12月28日に至り挙行することができました。式の最後に、参加

者全員で校歌「都の西北」の斉唱をオンラインで敢行した際、画面越しではありますが、奨学生のはにかむ表情を垣間見て、少しは激励できたのではないかと我々幹事一同大変に喜んでおります。

この新型コロナ禍、「同窓会活動をどうしたら良いか」と会長として常に苦悶してまいりましたが、幹事の皆様のおかげで“オンライン”という形で毎月幹事会を開催しながら、何とか同窓会の灯を消すことなく継続できたのではないかと考えております(別掲の活動報告参照)。

当会のホームページ(2019年7月開設)に「ウリ稲門会のお知らせ」として当会の諸活動を掲載してありますので、そちらも是非ご覧になってください。

(紙面の末尾にアドレスを掲載しております。その他にも、uritomon.org で検索すると簡単にアクセスできます)

本年は2年に1度の総会を開催すべき年ですが、現環境下で開催するわけにはまいりません。しかし、当会の歩みを停滞させてはなりません。よって感染防止の観点から今回は“オンライン”にて開催することとなりました。皆様、ご理解・ご支援・ご参加の程よろしく願いいたします。

最後になりますが、2019年に梁徳守学兄(元副会長)、2020年に薛海潤学兄、李春夫学兄(財政委員)が逝去されました。これまでの当会に対するご支援に感謝申し上げますと共に心よりご冥福をお祈りいたします。

会員の皆様、お体ご自愛ください。



WASEDA ALUMNI
SINCE 1885

早稲田大学ウリ稲門会

〒105-0001
東京都港区虎ノ門5-1-5
メトロシティ神谷町5階
東京神谷町総合法律事務所内
woori-tohmon@tkm-law.com
発行人：尹正淳
編集：編集委員会

第34号 INDEX

P1 全国の会員・同窓生の皆様へ
会長 尹正淳よりご挨拶

P2 ●2020年度ウリ稲門会奨学生授与式、
オンラインで開催
●尹正淳会長挨拶

P3 ●ウリ稲門会2021年度総会
オンライン開催のご案内

●ウリ稲門会活動報告
●ウリ稲門会日誌

P4 ●オンライン総会開催
●会計報告
- 収支報告
- 年会費・賛助金・ご芳名
●会費と賛助金のお願い
●編集後記



2019年度総会にて

2021
05/22
Saturday

オンライン総会開催



— 記 —

2021年度早稲田大学ウリ稲門会総会
日時：2021年5月22日土曜日 午後5時より
総会の後、オンライン懇親会を開催します。
終了は午後7時予定

● 年会費・賛助金・ご芳名 2019年4月～2020年3月 (敬称略)

梁直基	250,000	安政明	20,000
尹正淳	225,000	朴淳澈	20,000
徐東湖	220,000	朱 茂	20,000
李春雄	180,000	徐富男	20,000
李春夫	150,000	趙承来	15,000
琴米吉	125,000	李殷在	15,000
呉世一	120,000	沈 徹	15,000
金震爾	120,000	李隆男	15,000
文一陳	100,000	趙慶済	15,000
金明煥	100,000	姜徳相	10,000
李起夏	90,000	李善淙	10,000
康玟植	75,000	呉泰鳳	10,000
朴平造	65,000	朴魯善	10,000
河相淳	60,000	江原貴幸	10,000
朴安淳	50,000	金博夫	5,000
李宇海	50,000	康泰鎮	5,000
李永燦	40,000	李康夫	5,000
金基弘	40,000	全徳烈	5,000
崔相敦	35,000	趙宏済	5,000
安昌煥	30,000	李映俊	5,000
曹朝鉉	30,000	崔紗華	5,000
都星学	25,000	柳宇徹	5,000
金君夫	25,000	合計	2,450,000

※2018年度が入金ベースで処理されている為、2019年度分6万円が前期会計処理されており、6万円差額が生じております。

「オンライン総会」にご参加ください。もちろん「新会長選出」も当日の重要な議案となります。同封いたしましたハガキの「出席」に丸をつけていただき、お手数ですがメールアドレスをご記入の上ご投函ください。後日、そちらに「オンライン総会」のアクセス先をあらためてご案内いたします。電子メールでのご返信も受け付けています。その場合は、woori-tohmon@tkm-law.comにお願いいたします。また、出席・欠席に関わらず、ご意見や近況についてご教示いただけたら幸いです。

会計報告

● 収支報告 2019年4月1日～2021年3月31日

収入の部 (A)	4,727,107 (円)
前年度繰越金	1,858,536
イベント会費	464,000
年会費	285,000
賛助金	2,105,000
雑収入	27,873
払込手数料	▲ 13,302
支出の部 (B)	2,179,158
会議費	0
会報費	386,300
慶弔交際費	265,541
イベント補助費	1,195,063
寄付金	200,000
通信事務費	132,254
収支 (A-B)	2,547,949
三菱UFJ銀行残高	1,847,041
ゆうちょ銀行残高	700,908
次期繰越金	2,547,949

● 年会費 5000 円と賛助金のお願い

2017年からゆうちょ銀行の払込取扱票による送金手数料は会負担となりました。また、一般の金融機関ATMからの送金もできます。ATMからの送金時の支店名は「ぜ」から入力してください。当会の運営はすべて皆さまのボランティア、年会費、賛助金で成り立っております。皆さまのご支援をよろしくお願い致します。

銀行名	ゆうちょ銀行
支店名	019 (ゼロイチキョウ)
預金科目	当座預金
口座番号	0037085
口座名義	ワセダダイガクウリトウモンカイ

※送金名義は会が認識できる名義でお願いします。

編集後記

昨年の7月31日、こんなご時世にも関わらず、私は56歳にしてフライングして「定年退職」いたしました。スノーボード好きが高じたあげく、退職金はたいて長野県白馬に小さな別宅までこしらえてしまいました。この新型コロナ禍、せつせと白馬に逃げています。

近くに「エコーランド」という幾らか飲食店が並んだ通りがあります。オープンして間もない回るSUSHI RESTAURANTSなど、インパウンドさんを主要顧客とした店が目立ちます。昨冬以前はオーストラリアや中国の方々が連夜に盛

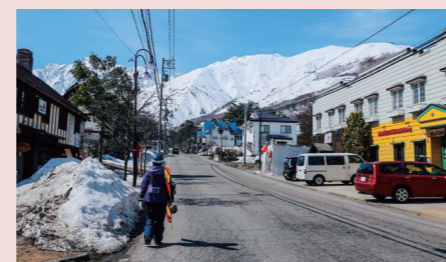
り上がっていたものです。それが…。
車道までたっぷり雪に覆われている時はそれほど気にならなかったものの、足元に注意を向ける必要もなく顔を上げられるようになると、あまりにのどかに人がいないことにハッとします。もちろん今冬はお客さんがきれいさっぱりいなかった。かきいれどきのはずなのに、やむなく閉めたままの店も多い。長野県は緊急事態宣言地域ではないから、補償らしいものはありません。まったくもって気の毒です。

そんな状況下、東京オリンピックの聖火リレーがここ白馬村を通過したのは、2021年4月1日木曜日の午後4時31分から午後5時01分のこ

とでした。果たしてこんなことしている場合なのだろうか…。

とにもかくにも命あっての物種、みなさん、お体ご自愛ください。

<編集部/朴魯善>



昨年までは秋の懇親会に合わせて盛況に行った奨学生授与式でしたが、新型コロナ禍の本年、感染拡大の懸念の中、オンラインでの開催となりました。コロナ禍においていかに開催するかが幹事会で模索され、話し合いの結果、既に幹事会で採用されていたオンライン会議方式を活用して開催すること、主要幹事メンバーがオンライン環境を設営できる会議室に必要最小限で集まり進行すること、となりました。

母校においても選考作業は混迷し、書類選考・オンライン面接などによって奨学生がようやく決定したのは2020年も残すところあと少しというところでした。こうして、ウリ稲門会初となる、オンライン授与式が、4名のウリ稲門会奨学生を迎えて、年の瀬となる2020年12月28日に挙行されました。

オンライン会議に必要な機材を揃えた渋谷の貸し会議室に、会長、副会長、顧問、幹事長、及び、IT担当の副幹事長の計5名が集まり、その他の幹事メンバー、奨学生、歴代奨学生、及び、母校の関口先生は、オンラインにて参加します。

式は、尹会長から奨学生へ向けた挨拶(別掲)で始まりました。歴史ある当会と接することを契機に、同胞同窓生との繋がりを大切に、厳しい環境の中ではあるが、悔いの無い学生生活を送ってほしい、との激励を込めた祝辞でした。その後、関口先生のご挨拶、奨学生証書授与と続きます。

続いて、奨学生たちから、個性豊かな自己紹介がありました。今時の学生らしく、しっかりと自分の抱負を語る若い後輩たちに、先輩たちは目を細めて聞き入りました。これまでであれば、新奨学生に書いてもらった自己紹介文をこの稲門会ニュース

2020年度
ウリ稲門会奨学生授与式
オンラインで開催



に掲載していたところですが、努力の末に当会のホームページも少しずつ整備・充実されている今日この頃です。ここで新奨学生の自己紹介に直接接することができます。ぜひアクセスして聞いてみてください。

約1時間半のオンライン授与式、初めてにしては滞りのない運用に、幹事一同ほっとしました。朱茂幹事長の司会の下、奨学生の緊張も次第に解け、皆さんからの心に残る思いのこもった挨拶など、意義深い授与式になったと思っております。式の最後では、関口先生のリードによる、これまた初のオンライン校歌斉唱が行われ、離れて参加しているのにも関わらず、全員がその場で一つになる感動を覚える閉会となりました。

文責：副幹事長 (IT担当) 柳宇徹

式次第及び、会長の挨拶の動画は、ウリ稲門会ホームページでご覧になれます。下記サイトにアクセス、**式次第** → **会長挨拶** をクリックすると動画が表示されます。[▶]ボタンをクリックして尹会長の挨拶動画を再生してください。
<https://www.uritomon.org/event>

奨学生の自己紹介も同様に下記サイトにアクセス、**式次第** → **奨学生挨拶** をクリックすると動画が表示されます。[▶]ボタンをクリックして再生してください。
<https://www.uritomon.org/event>

補足：——
今回使用したオンライン会議ツール、「ZOOM」について。インターネットに繋がるネットワーク接続と機器(スマホ、パソコン、タブレットなど)があれば、どこからでも、オンライン会議を可能にする仕組み。映像と音声での参加に加え、様々な情報共有が簡単にし、リモートでありながら、その場で会議を疑似的に行えるツール。必要な無料ソフトウェアを機器にダウンロードし、マイクとスピーカー(イヤホンも可)を用意することで、会議主催者が指定する時間に参加することが出来る。

リアンのサークルが二つありました。同胞学生間の交流が広く行われ、そして先輩と後輩の間に縦、横のネットワークが形成され、我々は長年そのネットワークを維持してきたのですが、1990年代に入り、そうしたサークルも消滅してしまいネットワークは断ち切られてしまいました。

いまや同じ大学に通う在日同胞学生同士が知り合う機会は、偶然の出会い以外には難しい時代となってしまいました。ウリ稲門会の永き歴史と伝統を大切に、後輩たちに受け継いでほしい、そして後輩らの拠り所であり続けたいとの思いが、我々がウリ稲門会に集まる理由であり、またこの奨学金制度を設立した理由でもあります。

ウリ稲門会奨学金制度は多くの先輩の寄付により、2014年に設立され、翌2015年度より支給を開始し、昨年までの5年間に26名に奨学金を支給してまいりました。

本年度は本当に新型コロナウイルスに翻弄された一年でありました。感染症の蔓延により、大学ではいち早く感染防止の観点から、卒業式、入学式の中止、キャンパスへの立ち入り制限、対面授業ではなくオンライン授業となり、学生の皆様は到底想像すらできなかった厳

尹正淳会長挨拶

新奨学生の皆様、おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、初めてオンラインでの授与式となりました。奨学生の皆様に直接お会いできず残念ですが、画面を通じてお祝いと激励の言葉をお伝えしたいと思います。

ウリ稲門会は早稲田大学で学んだ在日コリアンの同窓会であります。国籍や思想信条の違いを超え、日本全国に住む会員間の親睦を図ると共に、歴史に名をとどめてきた多くの先輩らに倣い、在日同胞と日本社会に貢献できる同窓会でありたいと考えております。

ウリ稲門会のルーツは古くは1907年に、朝鮮半島からの留学生が結成した「早稲田大学朝鮮留学生同窓会」にあります。(1931年に「ウリ同窓会」と改称) 1945年祖国は解放を迎えますが、喜びもつかの間、南北分断、そして同族が血で血を洗う戦争を経て、同窓会は休眠状態となりました。

1960年代に入りウリ同窓会を再建しようとの機運が高まり、1967年に至り「ウリ同窓会」が再建されました。その後幾多の紆余曲折を経て、1998年にウリ稲門会に改称され現在に至っております。

私は52年前(1968年)に大学に入学しました。当時は学内に在日コ

早稲田大学ウリ稲門会2021年度総会
オンライン開催のご案内

2年に1度の総会は、この間の活動を総括し、会計の透明性を会員の皆さんとともに担保する重要な機会です。これまでであれば、「活動報告」「会計報告」は総会の議案として当日に上程されていた事項です。初のオンライン開催であることも鑑み、より広い周知を図るため、今回についてはウリ稲門会ニュース今号に掲載いたします。

ウリ稲門会活動報告
(2019年4月～2021年3月)

2019年4月13日早稲田大学隣接のリーガロイヤルホテルにて総会が行われ尹正淳新会長が選出されました。

2019年度においては、新会長が精力的に各地を訪問するなど、会員相互の親睦に勉めましたが、2020年に入り新型コロナウイルス感染の影響が深刻化するなか2020年3月の幹事会を中止。早稲田大学校友会の指針に従い5月に予定していた春の懇親会も中止とし、直接顔を合わせる形の活動は停止を余儀なくされました。

一方、同時に会の親睦活動を担保すべく、幹事有志によるオンライン懇談会を手始めとして5月から試行を重ね6月に幹事会のオンライン化に踏み切りました。以降、月に一度のオンラインによる幹事会もしくは連絡会を定例化。12月には奨学生奨学生証授与式もオンラインにて開催することに成功いたしました。

併せてホームページに奨学生奨学生証授与式の様子をアップし会員の閲覧に供すなど、会のIT化の一層の進展を図りました。

2021年5月22日に予定される総会もこれまでの経験を活かしオンラインの開催とすることといたしました。

(詳細はウリ稲門会日誌をにて)



しい学生生活を送っていることと思います。

この間の大学当局の苦労も並々ならぬものであったことでしょう。大学及び校友会は「学生を誰一人として取り残さない」との強い決意のもと、我々同窓生に学生支援を呼びかけましたところ、たちまちに5億円が集まりました。我々も、ウリ稲門会として、また会員個人として支援の輪に加わりました。

12月に入り、イギリス、アメリカでワクチンの接種が始まりました。日本でも来年3月以降に接種が始まる予定とのことでありますが、一日も早く大学が本来の姿を取り戻し、皆様の学生生活が実り多きものとなることを祈るばかりであります。

一日一日を大事にして、悔いのない学生生活を送ってください。そのためには日々努力が必要です。努力は人を裏切らない。人は努力することにより、必ず報われます。まだまだ新型コロナウイルス感染症も猛威をふるっています。感染予防にも十分努めてください。

皆さんの努力により、皆様に明るい未来が待ち受けていることを心から願い、挨拶といたします。(抜粋)

2019年		ウリ稲門会 日誌
4月13日	総会	
4月23日	幹事会 御徒町	
5月11日	趙慶済学兄 出版記念パーティ 於：京都ANAクラウンホテル	
5月12日	大阪地区同窓生と懇親食事会 於：鶴橋 康玖植、金基弘、裴正彦 李虎雄 金桓勝の諸学兄 河相淳顧問同行	
5月28日	幹事会	
6月 6日	グルメ会 於：明治記念館	
6月17日	趙承来学兄訪問 名古屋	
6月18日	全錫春学兄訪問 岐阜	
7月16日	梁直基先輩訪問 金君夫、河相淳顧問同行	
7月20日	ウリ稲門会ニュース第32号発行	
7月25日	韓国校友会奨学金授与式 リーガロイヤルホテル	
7月31日	幹事会	
9月19日	朴燦鎬学兄 韓国歌謡史講座 中野ボレボレ坐	
9月26日	早慶ゴルフ 於：筑波カントリークラブ	
9月28日	秋の懇親会・奨学生証授与式 高田牧舎	
10月28日	幹事会	
12月 4日	韓国校友会総会 於：ソウル ザクラシック500ペンタスホテル	
12月 9日	姜徳相先輩 インタビュー 於：ご自宅	
12月12日	送年会 於：明月館	
2020年		
1月14日	代々木山水楼にて拡大幹事会を兼ね新年会(現役学生も多数参加)	
1月22日	コリア三田会玄東實顧問を訪問(尹会長)	
2月28日	ウリ稲門会ニュース第33号発行	
3月 1日	幹事会を予定するも新型コロナ感染拡大の状況に鑑みやむ無く中止以後、会長の地方会員訪問活動も中止	
4月	※5月16日開催予定であった春の懇親会、中止決定	
5月 1日	オンライン幹事会を提議	
5月 3日	以後数日間にわたり、オンライン幹事会テスト実施	
5月19日	オンライン幹事会準備会開催 ※早稲田学報6月号 82~83ページにわたり当会紹介記事3件	
5月20日	薛海潤学兄(78年法卒)逝去 弔電送付	
5月22日	校友会会長、代表幹事より各稲門会の年内行事中止・延期要請 ホームカミングデー・稲門祭も中止決定	
6月 1日	「コロナ渦で困窮する学生支援」大学の呼び掛けに応じ20万円寄付	
6月 5日	韓国校友会李賢儀名誉会長ヘラインにて挨拶	
6月12日	オンライン幹事会	
6月19日	尹会長、朱茂幹事長、大学よりそれぞれ商議員、代議員に委嘱する	
6月23日	「第12回校友会ゴルフ大会(11月5日開催予定)」中止決定	
7月15日	オンライン幹事会	
7月27日	大学総長より、6月1日の寄付に対する礼状届く	
8月 1日	会員・同窓生宛 暑中お見舞い発送	
8月 6日	李春夫学兄(70年工研卒)ご自宅に尹会長、河顧問が弔問 (訪問時の様子はウリ稲門会ホームページに掲載されています)	
8月18日	オンライン定例連絡会 初開催 今後月1回、幹事会もしくは定例連絡会を開催することに決定	
9月15日	オンライン定例連絡会 開催	
10月16日	オンライン幹事会	
11月17日	オンライン幹事会 奨学生授与式、オンライン開催決定	
12月16日	オンライン幹事会	
12月28日	オンライン奨学生証授与式 渋谷貸会議室から中継 新規奨学生4名(1年生2名、2年生2名)参加	
2021年		
1月19日	オンライン幹事会	
1月25日	オンライン幹事会	
2月15日	オンライン幹事会 2021年度総会を5月22日(土)にオンラインで開催することを決定	
3月16日	オンライン幹事会	